

「障害者雇用」についてどう取り組めばいいのかわからない、という場合は、支援学校との連携を視野に入れるのもおすすめです。私たちはもとより地域の支援学校で授業をもっていることもあり、学生の職場体験なども受け入れてきました。就職する前に社風や業務内容を知ることが当事者の皆さんにとっても安心で、会社としても事前に本人の特性などを確認できるため、入社後にミスマッチが生まれにくいと言えます。

人は誰しも苦手なことや不得意なことを抱えているものです。だからこそ、私たちは互いの「強み」を借り合い、それぞれの凸凹を埋め合いながら、ワンチームで仕事に向き合う必要があるのではないのでしょうか。「障害者雇用」もあまり身構えず、もっとシンプルに考えようと思えます。大切なことは目の前の一人と向き合い、その人の得意が活躍の場所を一緒に探すこととして、その強みを組織全体の力へつなげていくことです。一見地道に思える日々の取り組みこそが、結果的に持続可能で強い組織をつくり、ひいては皆が豊かに生活できる社会をつくるのだと信じています。

目指すのは、すべての人がいきがいと共に歩む社会



仲間からのMessage 1

職場の雰囲気やケアの質が自然と向上しています

彼らのご利用者様を思う純粋な姿に、私たちの方が助けられています。「障害者雇用」の最大の可能性は、みんなの思いやりや想像力を豊かに育んでくれること。そして、それが介護現場にも活かされることだと思います。



リーダー
島袋 林洋さん

仲間からのMessage 2

介護に向き合う誠実な姿勢に大きな可能性を感じます

登川さんのOJTを担当していますが、素直で自主性もあるため大きなびしろを感じます。業務計画表を作成してチェックや振り返りを行い、目標を達成できるよう一緒に頑張っています。



介護福祉士
石川 重乃さん

働く人の声



勤続年数:4年
伊礼 稔吹さん

当事者Voice 1

ご利用者様の心に寄り添える介護職を目指しています

介護業務全般のほか、公用車の車両管理も担っています。ご利用者様に寄り添うケアを心がけており、仕事を通してできることや自分自身の可能性が広がっていくを実感しています。



勤続年数:3ヶ月
登川 琴美さん

当事者Voice 2

「ありがとう」という一言でがんばろう!と思えます

この春入社したばかりで、先輩たちから教わりながら介護補助の仕事をしています。ご利用者様から「いつもありがとう」と言われると、大きなやりがいを感じます。

障害者雇用を実現するために大切にしている3つのPOINT

POINT 1

わかりやすいマニュアルを作成

当事者だけでなく、誰もが直感的に理解して迷わずに行動できるマニュアルを作成し、常にアップデートしています。

POINT 2

悩みを相談しやすい環境づくり

定期面談に加え、ちょっとした時間でも声をかけをするなど、困りごとを気軽に話せる雰囲気をつくっています。

POINT 3

組織全体で理念を共有する

施設のリーダーや就労支援の知識をもつ職員を中心に、「障害者雇用」を推進する意義を組織全体で共有しています。

私たちの お仕事 内容



レクリエーション



食事介助



送迎

サービス付き高齢者住宅
いきがいのまち美里
いきがいのまちデイサービス美里
ケアセンターあい

02
障害者雇用
応援企業紹介

いきがい
クリエーション
株式会社いきがいクリエーション

●雇用数:6名(全従業員143名中) ●障害をもった社員の内訳:男性2名、女性4名 ●障害区分:身体障害、知的障害、精神障害 ●障害者雇用率:4.2%(法定雇用率2.7% ※令和8年7月時点)

「株式会社いきがいクリエーション」は、沖縄本島中部を拠点に、医療・福祉の領域で多岐にわたる事業を展開しています。現在、障害のある職員が6名在籍しており、全員が介護の現場で働いています。当社では創業以来「いきがいと共に歩む」という経営理念を掲げており、採用活動でもその理念が行き渡っていることから、自然と「障害者雇用」の推進へつながっていると感じます。医療や福祉は0歳から100歳まで人々の人生に寄り添う仕事であり、その現場に立つ私たちは人間がもつ無限の可能性を日々実感しています。雇用についても同じことが言えると思います。障害の有無に関わらず、その人がもつ可能性に目を向け、能力を発揮できる環境を整えることが人材マネジメントの基本と捉えています。

デイサービス及びサービス付き高齢者向け住宅を有する「いきがいのまち美里」にも障害をもつ職員がいますが、とくに入職当初はこまめに定期面談を行い、業務でわからないことやどんなサポートが必要なのかなどを私たちがサポートしています。

共に成長できる組織へ挑戦を後押ししながら



沖縄県沖縄市美原2丁目8番7号

TEL 098-989-3645

FAX 098-989-3277



施設長代行・作業療法士
上江洲 聖さん

を私たち自身がしっかりと把握するように努めています。弊社には就労支援の知識をもつ職員が複数いるため、「すべてのスタッフが対等な仲間であり、各々の強みを活かして働くこと」の大切さを組織全体へ共有しやすいという利点があります。

実際に彼らがデイサービスのご利用者様と接している姿を見ていると、表情や言葉遣いなどが大変素晴らしい。ご利用者様からも信頼されていることがよくわかります。彼らの働き方は、他のスタッフが自分自身のケアのあり方を振り返る良い契機となっています。何より、その人がその人らしく一生懸命にイキイキと働く姿そのものではないでしょうか。なかにはパート勤務から正職員へステップアップし、意欲をもって職域を広げる方もいます。「障害があるから」と限界を決めるのではなく、前向きに取り組む彼の姿に胸を打たれ、会社として全面的なサポートを決定しました。私たちも彼の挑戦を後押ししながら共に可能性を広げていきたいと考えています。

また、障害の特性を考慮し、障害をもった方々が働きやすい環境を整えようと試行錯誤するプロセスが、誰にとってもわかりやすく、行動しやすいマニュアルの作成や業務の標準化に結びついています。結果として組織全体の働きやすさの底上げにつながり、障害の有無に関係なくみんなが自分らしく働ける環境が生まれています。